

Richart ~ピチャリ~

七飯町歴史館だより
第13号

ななえ古写真物語

VOL. 13

ありし日の町役場

～旧七飯町役場庁舎～

昭和12年～59年

現 本町 七飯郵便局付近

写真は、昭和40年頃に撮影か



nanae historical
museum collection

七飯町の町政を執り行う重要な施設「町役場」は現在、立派なレンガ風の建物で、駒ヶ岳をモチーフにしたデザインとなっています。この庁舎は、昭和59年（1984年）9月に完成し執務が開始されましたが、それ以前は、上の写真に見られる建物が役場庁舎として活躍していました。段々と、この旧庁舎を知る人が少なくなってきたのは、時代の流れといったところなのではないでしょうか・・・。

写真にみられる旧七飯町役場庁舎は、昭和12年（1937年）に落成しました。この年は、ナチス・ドイツ空軍がスペインのゲルニカを空襲したり、日本では、盧溝橋事件を発端とする日中戦争（支那事変）が勃発するなど、世界全体が戦時下へ向かっていく情勢でした。当館で所蔵している落成式の写真を見ても、戦時下にあった当時の世相を垣間見ることができます。

場所は、現在の七飯郵便局のあたりで、郵便局舎は、この旧庁舎が取り壊された後、昭和61年12月に完成しました。今でも、郵便局前の石垣や植栽されている赤松などに当時の面影を重ねることは出来るのですが、残念ながら往時の様子そのままではありません。

さて、この旧七飯町役場庁舎ですが、写真から推測する限り、日本における近代農業発祥の地にふさわしい洋風でモダンなつくりだったことが伺えます。木造モルタル2階建、内部の床や階段は木造、外壁は石造りをおもわせる細工になっており、建物中央の正面玄関部分の屋根は三角形を呈し、その頂部と軒下部分には飾りが設けられています。格子状の窓は、縦にスライドさせて開閉する構造となっており、使用されていたガラスも向こう側が歪んで見える古いものでした。また、所々に配置された丸い窓もモダンな雰囲気演出していますし、石垣も明治期の七重官園で構築したものを活かしています。個人的に、その姿を見ることが出来なくなったことが、惜しいと思わせるほどです。

ところで、写真中央に見られる門柱や植栽されていたモミジやツツジなどの樹木は、現在の役場庁舎正面入口横に設けられた「町民広場」に人知れず移され、さらに、現役場庁舎3階に見られる丸い窓は、旧庁舎のデザインを継承したものであるということを皆さんはご存知でしたでしょうか。

ありし日の町役場は今も生きている。そのことを忘れないでほしい1枚の紹介でした。

3日

夜の博物館の後期講座「ナナエガク」が始まりました。後期は、七飯町の歴史をテーマにした講座で、この日は、町内に分布する史跡や文化財を紹介しました。普段は閲覧できない町指定文化財を目の前でみたり、町内の神社にある狛犬について、スライドで紹介したりしました。

貴重な資料をみたり、狛犬の個性豊かな姿に、参加者の皆さんも楽しんで学んでいたようです。



指定文化財をみながら・・・



27日

この日は、ジュニア探検クラブで、ソバ打ちに挑戦しました。北海道新聞さんの取材もあって、いつもより緊張気味(?)な様子でしたが、友の会さんの指導もあり上手に打てました。中には、うどんのような(太さが)麺も混ぜていましたが、おいしく食べていたようです。

午後からは、臼と杵を使って餅つきをしました。杵の重さによるめいたりしながらも、おいしいお餅をつくことができました。

28日

ふぁみりーでいみゅーじあむでもちつきに挑戦しました。昔ながらの臼と杵を使うのですが、杵がとても重いので、友の会さんに助けてもらいながら、よいしょっ！ つきたてのお餅をちょっとつまみ食した後は、あんこ餅づくりも挑戦です。あんこをまるめて、餅でくるんで、形を整えて出来上がり！ここでも、あんこをちょっとつまみ食している子が！！

最後は、絵本を見ながら自分たちのついたお餅をいただきます。おいしく楽しい1日になったかな？



2月の予定

1	日	
2	月	
3	火	
4	水	夜の博物館
5	木	
6	金	
7	土	
8	日	
9	月	
10	火	
11	水	建国記念の日
12	木	企画展「器」CLOSE
13	金	
14	土	
15	日	
16	月	
17	火	
18	水	
19	木	
20	金	
21	土	ジュニア探検クラブ
22	日	ふぁみりーでいみゅーじあむ
23	月	
24	火	
25	水	
26	木	
27	金	
28	土	

2月の休館日はありません。

あるところにはある！！

先日、ある旧家で所有している古写真を撮影できることになり、車を走らせてきました。

いずれも、明治～昭和初期の大沼の様子が写された貴重な資料で「あるところにはあるなあ」と思っていました。今回の厚意に感謝申し上げます。(Y)



編集後記 ~tawagoto~

あけましておめでとうございます。今年も当館へご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

さて、この「ピチャリ」を発行するようになり、早いもので1年が経過しました。ここまで、何度かくじけそうになりましたが、「毎月読んでるよ！」という声に(多分、勝手な妄想ですが)励まされ、続けることができています。今年はいし年なので、ゆっくりと歩いていこうかと思えます。締切りギリギリまでは・・・。(やまだひさし)

Richard ~ピチャリ~ 第13号

平成21年1月20日 発行

七飯町歴史館

〒041-1193 亀田郡七飯町本町6丁目1-3

電話 0138-66-2181 FAX 0138-66-2182

E-mail : rekishikan@town.nanae.hokkaido.jp